



# The TKF TIMES

高崎市立高崎経済大学附属高等学校新聞部

4月6日(月)発行

入学式号

## TKFS Mysteries

### 高経附にまつわる謎の数々

多くの生徒が3年間を過ごす高経附の校舎だが、校舎の隅々まで把握している、という生徒は過去を遡ってもあまり多くないだろう。そこで今回は、校舎の全貌を明らかにするべく、長年勤務されている小野田先生に取材を行った。高経附に潜む多くの謎に迫っていく。

### ① 謎の鉄扉

もし学校で最も奥まった場所にある部屋を決めるとしたら、間違いなく選ばれるであろう部屋がここだ。この部屋は階段左の薄暗い



▲不気味な鉄扉

場所であり、1階の床よりも一段下がったところに扉が設置されている。入り口が鉄扉で固く閉ざされているこの部屋は、いったい何の部屋なのだろうか。

実はここは昔学校で使用していた暖房機器である「スチーム」のための機械室なのだ。教室の窓の下に設置されているあれである。しかし、このスチームは老朽化が進行したために学校中で漏水が発生し、雨漏りのようになってしまったため現在は使用されていない。第一講義室の天井の腐敗はその名残だ。そのため現在はこの鉄扉内の機械室も使

### ② 謎の時計

用されていないらしい。高経附の「開かずの間」といえるのかもしれない。

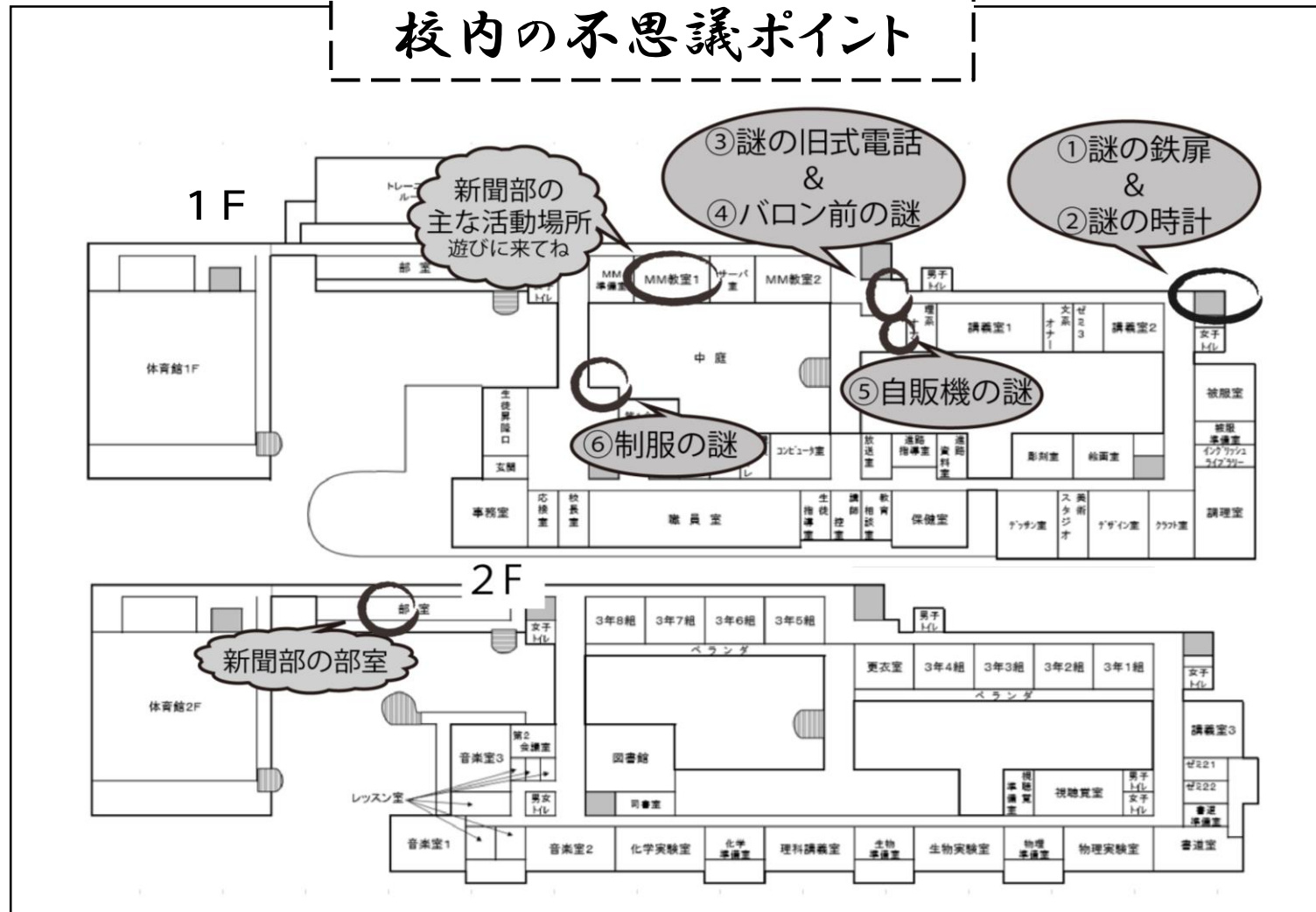
皆さんはこの学校に存在する謎の時計をご存じだろうか。意識しなければ特に気づくこともないような時計だが、よく見ると様々な疑問が浮上ってくる。それがこの写真だ。



▲時計のリーダー的存在

調べてみたところ、どうやらこれは学校の時計を一括管理する「マスタークロック」と呼ばれるものらしい。これ进行操作することで学校中の時計の調整ができてほしいのだが、現在は廊下の時計としか接続して

## 校内の不思議ポイント



だ。昔は教室の時計は廊下側の柱付近についていて、そのときはマスタークロックで管理されていたらしい。しかし、生徒から「時計を

確認しにくい」という意見が多く出たために現在の位置に移動させたそうだ。その際にマスタークロックの管理から外れた可能性が高いとのこと。本校の教室の時計は場所によって時間が違う場合があるので、その話の信憑性は非常に高いのではないだろうか。

### ③ 謎の旧式電話

学校にはいくつかダイヤル式の旧式電話が設置されており、代表的なものがこれである。これはいったい何なのだろうか。

実はこれは高市女時代から受け継がれてきた「非常時の電話」らしい。残念



▲人生相談所

ながらこの電話は内線なので自宅や携帯電話にかけることはできないが、今でも受話器を取ると「ツーツー」と音が聞こえてくる。職員室や事務室の呼出し番号がわからないため使用するのは難しいが、もし本当に困ったときは藁をもつかむ気持ちで試してみよう。ただしイタズラに使うのは厳禁だ。

### ④ バロン前の謎

中央階段近くのバロンがパンを販売している台の正面に、似たような台がもう一つが設置されている。この台は③の旧式電話がある台なのだが、多くの生徒はこの台が使用されているところを見たことはないのではないだろうか。これはなんのため台ののだろうか。



▲長期間使用されていない様子

実はこれは昔、バロンが使用していた場所なのだ。そして今バロンが使用している台は「日英堂」というパン屋が使用していたそう

### ⑤ 自販機の謎

本校の生徒総会でたびたび議題に挙げられるのが「中庭にもペットボトル自販機を設置してほしい」というものである。しかし何度も発議されているにもかかわらず実現していない。なぜだろうか。

その理由は業者の都合によるものが大きいといえるだろう。ペットボトルの処理は費用がかさむため、業者があまり好まない傾向にあるという。しかし、学校に設置されている自販機は企業に募集をかけ、学校の選考を通ったものを設置するため、企業側は学校の要求をある程度は聞き入れざるを得ないはずなのだが、そこは大人の事情というものなのだろうか。ちなみに、学校の自販機が通常より安い価格で販売できる理由を(裏面へ続く)